

ワークアップ[®]フロアブル

■種類名：メトコナゾール水和剤

■有効成分：メトコナゾール.....18.0%

■登録番号：第22527号

■毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)

■登録初年：2009.12.02

■性状：類白色水和性粘稠懸濁液体

■有効年限：3年

■包装：500ml×20本、5ℓ×4缶

【特長】

- 麦類の赤かび病、赤さび病、うどんこ病、雪腐小粒菌核病に優れた効果を示す。
- 特に赤かび病の生産するかび毒(DON、NIV)を低減する効果が優れる。
- たまねぎの灰色かび病、灰色腐敗病に対して、収穫前日まで使用できる。
- 浸透移行性を有しており、耐雨性に優れる。

【適用内容】(2015年9月18日現在)

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	メトコナゾールを含む農薬の総使用回数				
麦類 (大麦を除く)	黒点病	2000～4000倍	60～150 ℓ /10 a	収穫7日前まで	3回以内	散布	3回以内				
	赤さび病 うどんこ病 雪腐小粒菌核病	2000倍									
	赤かび病	500倍	25 ℓ /10 a					無人ヘリコプターによる散布			
		10～16倍	0.8 ℓ /10 a								
大麦	黒点病	2000～4000倍	60～150 ℓ /10 a			収穫7日前まで		3回以内	散布	3回以内	
	うどんこ病 雪腐小粒菌核病 網斑病	2000倍									
	赤かび病	500倍	25 ℓ /10 a								無人ヘリコプターによる散布
		10～16倍	0.8 ℓ /10 a								
たまねぎ	灰色かび病 灰色腐敗病	2000倍	100～300 ℓ /10 a	収穫前日まで			散布				

【効果・薬害等の注意】

- 使用前によく振ってから使用すること。
- 散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけ速やかに散布すること。
- 所定の使用量を厳守すること。
- 麦類に対して希釈倍数500倍で使用する場合は、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の速度連動式地上液剤散布装置を使用すること。
- ナス科作物、ウリ科作物、アブラナ科作物及びマメ科作物に薬害が生じる可能性があるので周辺作物への飛散に注意すること。
- 本剤は蚕に対して長時間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、付近の桑に付着する恐れのある場所では使用しないこと。
- 散布器具、作業衣は桑用と必ず区別すること。
- 無人ヘリコプターによる散布に当たっては次の注意事項を守ること。
 - ◆ 各散布機種種の散布基準に従って実施すること。
 - ◆ 微量散布装置以外の散布器具は使用しないこと。
 - ◆ 散布機種に適合した散布装置を使用すること。
 - ◆ 散布中、薬液が漏れないように機体の散布用配管その他散布装置の十分な点検を行うこと。
 - ◆ 作業終了後は次の事項を守ること。
 - ① 使用後の空の容器は放置せず、安全な場所に処理すること。
 - ② 機体散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理すること。
 - ◆ 水源池、飲料用水等に本剤が飛散流入しないように十分注意すること。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

- 本剤の使用にあたっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

【安全使用上の注意】

- ❖ 誤飲などのないよう注意すること。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせること。
- ❖ 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- ❖ 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼すること。
- ❖ かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。
- ❖ 保管：直射日光を避け、なるべく低温な場所に密栓して保管すること。